

【国東市議会議長賞】

知らぬ間に人助け

国東市立志成学園 九年 都留 菜々花

最近、地震や洪水など、気候の変化により、たくさんの災害が起きています。七月十七日、ここ国東のすぐ横の海でも地震があり、ニュースで話題になった、静岡県の上砂災害もあった。そこで、たくさんの方が助けを求めている時、助けてくれるのは、自衛隊の方々や、消防の方々だ。しかし、税がなければ、自衛隊も、消防士も、警察も、医療関係の方々も成り立たなくなります。しかも、道路などが壊れた場合の復旧も税を使って行っている。

私は税の作文を書くために、税について、少し調べた。そしてこのことを知った。そして、昨年、私達の学校、「志成学園」が建設された。北校舎は元々あったが、新しく南校舎が建った。しかも何億円もかけて建てたということを知った。想像しづらい金額だけど、これが億単位の建物かと思っていた。そして税について調べて、建物なども税を使っていることを知り、とてもびっくりした。私達が買い物をして、たったの八パーセントや、十パーセントとられているだけなのに、そのお金でたくさん建物が建てられていると考えると、とてもすごいと感じた。そして、税が無くなったらと考えると、とても怖かった。税があるからこそ、きれいな校舎が建てられたと思い、とてもありがたい気持ちになった。

私は、税ってなんであるんだろう。八パーセントや十パーセントでも、お金を余分に取られるのは嫌だと思っていたし、八パーセントから十パーセントに引き上げるとなった時は、ただでさえ少しかお金を取られているのになんでまだ増やすんだろうと思いませんでした。しかし、調べて税についていろいろ学んだ後だと、引き上げられた事が嫌に感じなくなりました。税が引き上げられることによつて、新しいものもたくさん増えるかもしれないと考えたと、とても楽しみにも感じてきます。

税を取られることは、確かに少し嫌だと思う。しかし、この税によつて、たくさんの方が助けられている。税に関する批判はなくなるべきだと思った。税を払うことで、人を助けられていることを知れて、とても良き気分になれることも知った。なので、税について、世界中の人々にもっと伝えることが大切だと思った。